㈱エフエム香川「民間放送ガバナンス指針」に基づく公表事項

当社は、日本民間放送連盟が定める「民間放送ガバナンス指針」の趣旨に賛同し、下記の通り経営やガバナンスの状況について公表いたします。

1．公共性の発揮

自社制作番組による地域情報発信の取り組み

～主要ラインアップ～

平日ワイド番組

－「786 SUPER MEDIO」月曜日～金曜日　7:30～8:55

https://www.fmkagawa.co.jp/medio

地域の話題やメッセージに“癒し”と“元気”をのせてお届けする朝のスタートプログラムです

－「JOY-U CLUB」月曜日～金曜日　16:00～18:55

https://www.fmkagawa.co.jp/club

香川の夕方をナビゲートする３時間、あなたの日常に「＋（プラス）」のエッセンスをお届けしています

－「WEEKEND SHUTTLE」金曜日　11:30～15:55

https://www.fmkagawa.co.jp/shuttle

多彩なゲストが入れ替わり立ち替わり、楽しいトピックや地域情報などをお届けしています

＊上記各種ワイド番組内で、全国のニュース、地域のニュースもお伝えいたしております

地域と共創した防災情報提供の取り組み

「JOY-U CLUB 木曜日」内で「ふだんのくらしにぼうさいを。」をレギュラーコーナーとして展開しています。あわせて、９月には香川県および香川大学の監修のもと防災ハンドブックを発刊し、県内で配布するなど、防災情報の発信に努めています。

地域の文化や経済振興に資する取り組み

－番組：「香川しまびより」毎週日曜日　9:00～9:15　＊再放送あり

島に暮らす様々な人たちのお話しを通じて、そこに脈々と流れる歴史、独自の文化、風習など、私たちが知っているようで知らない、島々の魅力をお伝えしています。

－イベント：「SANUKI ROCK COLOSSEUM」

高松の商店街を舞台にした街ごとライブサーキット。多彩なライブや店舗とのコラボレーション、ラジオ公開生放送を通じて、音楽の楽しさと商店街の賑わいを生み、地域活性化に取り組んでいます。

メディアリテラシーの向上に資する取り組み

－会社見学・体験の実施

学校・企業等を対象に、会社見学を随時実施しています。

また、中学生を対象に、夕方の生放送（JOY-U CLUB）のスタジオ見学および出演体験（曲のリクエストや曲紹介など）を実施しています。

2．人権尊重の徹底

事業活動全般における人権尊重の徹底

当社を含む株式会社瀬戸内海放送グループの人権を尊重する姿勢を共有するため、企業活動にかかわる役職員・業務委託先・パートナー企業が遵守すべき考え方をまとめた「Park KSB 人権方針」を定めて周知・公表しています。

当社が放送する番組が、民主主義の精神にしたがい、基本的人権と世論を尊び、言論および表現の自由をまもり、法と秩序を尊重して社会の信頼にこたえるものとなるよう、「エフエム香川 放送番組基準」を定めて周知・公表しています。

人権が尊重される社内体制の構築と改善

当社の役職員、派遣社員、パート・アルバイトを含む、社内の関係者並びに、その他当社の業務に関わる社外関係者を対象とするハラスメント防止規程を設け、周知すると共に、社内外に相談窓口を設け、早期発見と問題解消に努めています。

3．法令・社会規範の遵守

高い公共性が期待される放送事業者としての、法令や社会規範の遵守

当社が放送する番組は、「日本民間放送連盟 放送基準」及び自社で定めた「エフエム香川 放送番組基準」を遵守しています。取材等事業活動で扱う個人の情報については、「エフエム香川プライバシーポリシー」に基づき、適切に取り扱っています。

公正で透明な事業活動を行うための、高い倫理観と職業意識

法令違反、不正行為による不祥事の防止及び早期発見と、自浄プロセスの機能による再発防止のため、「株式会社瀬戸内海放送グループ企業倫理ヘルプライン規程」を定め関係者に周知すると共に、社内外に設けた相談窓口に寄せられた通報・相談等に対し、専門家等の助言を受けながら問題の解消に取り組んでいます。

4．透明性の向上

企業理念、役員構成、財務情報などの経営情報を、下記の通り開示します。

【経営理念】

瀬戸内海放送グループ各社は、「善いことの『ちから』に」という経営理念のもと、生活者にとって善いこと、お客様にとって善いこと、パートナーの人や企業にとって善いこと、社員やその家族にとって善いこと、株主にとって善いことを、実現してまいります。

【資本構成】

資本金　　1億円

発行済株式総数　　4,000 株

【主要株主】

名称及び議決権比率	株式会社瀬戸内海放送	92.9%
	株式会社ジャパンエフエムネットワーク	3.7%
	株式会社フジ	2.4%
	四国電力株式会社	1.0%

株主総数　４名

【役員構成】

代表取締役社長	藤井浩一郎	
取締役(非常勤)	加藤宏一郎	㈱瀬戸内海放送　代表取締役社長
取締役(非常勤)	森俊輔	㈱瀬戸内海放送　代表取締役専務執行役員
取締役(非常勤)	山口太郎	㈱瀬戸内海放送　執行役員　経営管理ユニット　統括マネジャー
取締役(非常勤)	安藤直人	㈱瀬戸内海放送　経営管理ユニット付　マネジャー
		鮎滝カントリークラブ　支配人
監査役(非常勤)	大西均	大西均公認会計士事務所　所長

【役職員数】

役員　６人（男　６人（100%））

職員　８人（男　６人（７５%）、女２人（２５%））

【番組審議会委員】

委員長	橋本一仁	学校法人四国学院　理事長・教授
副委員長	望岡亮介	国立大学法人香川大学　名誉教授
委員	中橋恵美子	NPO 法人わははネット　理事長
委員	久保月	株式会社 tao.　代表取締役
委員	竹内哲也	ルウツ株式会社　代表取締役
委員	湯川致光	株式会社 HYAKUSHO　代表取締役

【自社批評番組】

番組審議会を開催の都度、番組「FM 香川ステーションスポット」で議事の概要等を発信しています。

【財務情報】

【貸借対照表】(2026 年 3 月 31 日現在)

（単位　千円）

＜資産の部＞	
流動資産	427,148
固定資産	169,265
資産合計	596,413

＜負債の部＞

流動負債	39,684
固定負債	5,040
負債合計	44,724

＜純資産の部＞

資本金	100,000
資本剰余金	100,000
利益剰余金	351,689
純資産合計	551,689
負債･純資産合計	596,413

【損益計算書】（自 2025 年 4 月 1 日至 2026 年 3 月 31 日）

（単位 千円）

売上高	351,167
営業利益	15,271
経常利益	18,438
税引前当期純利益	18,438
当期純利益	17,826

幅広いステークホルダーとの対話の回路の強化

放送番組の適性化を図ることを目的に、毎月 1 回（1 月と 8 月を除く）放送番組審議会を開催し、放送エリア内の有識者より番組に対する評価や放送全般についてなど、さまざまな角度から率直なご意見をいただいています。

ホームページや ParkKSB アプリなど、聴取者･生活者の方が手軽に当社への意見を寄せられる仕組みを設けています。

5．適切な経営体制の確立

取締役会の運営状況(2025 年度)

開催日	出席者
2025 年 5 月 20 日（火）	取締役 5 人、監査役 1 人 (出席率 100%)
2025 年 6 月 10 日（火）	取締役 5 人、監査役 1 人 (出席率 100%)
2025 年 9 月 30 日（火）	取締役 5 人、監査役 1 人 (出席率 100%)
2025 年 12 月 9 日（火）	取締役 5 人、監査役 1 人 (出席率 100%)
2025 年　3 月 3 日（火）	取締役 4 人、監査役 1 人 (出席率 83%)